

Fukuoka Asian Art Museum Art Exchange Programs Annual Report 2013-2014

平成25年度
福岡アジア美術館交流事業報告書

福岡アジア美術館交流事業

● 招聘事業

本事業は、アジア各地で活躍する美術作家や研究者・学芸員等を一定期間招聘し、様々な美術交流事業を行うことで、市民がアジアの美術・文化に対する興味を高め、理解を深める一助となることを目指すとともに、アジア美術の活性化に寄与する。

● 受入支援事業

本事業は、他の機関から助成等を受けて自費で福岡に滞在し、作品制作や調査研究活動を希望するアジアの美術作家やアジア美術の研究者・学芸員等を一定期間受け入れて、作品制作や調査・研究活動を支援することで、アジア美術の発展に寄与するとともに、福岡アジア美術館がアジア美術の交流拠点になることを目指す。



平成25年度文化庁文化芸術の海外発信拠点形成事業

平成25年度福岡アジア美術館交流事業報告

美術交流事業の被招聘者については公募を行い、15カ国・地域から70人（美術作家58人、研究者・学芸員12人）の応募があった。美術交流事業招聘者選考委員会で選考し、美術作家はチェン・サイ・ファ・クワン（シンガポール）、チャリントーン・ラチュルチャタ（タイ）、サミール・タウド（インド）、バーサンジャブ・チョジリアブ（モンゴル）、研究者・学芸員はキム・ヒョンスク（韓国）、ニ・クン／倪昆（中国）を招聘した。美術作家は10週間、研究者・学芸員は最長6週間、福岡に滞在し、様々な美術交流事業に取り組んだ。

また、受入支援研究者としてチウ・ファイメイ／邱惠眉（台湾）を受け入れた。

美術交流事業

招聘美術作家

チェン・サイ・ファ・クワン（シンガポール）	3
チャリントーン・ラチュルチャタ（タイ）	7
サミール・タウド（インド）	11
バーサンジャブ・チョジリアブ（モンゴル）	15

招聘研究者

キム・ヒョンスク（韓国）	19
ニ・クン／倪昆（中国）	21

受入支援研究者

チウ・ファイメイ／邱惠眉（台湾）	23
------------------	----



招聘美術作家

チェン・サイ・ファ・クアン／Chen Sai Hua Kuan(シンガポール)

滞在期間:2013年5月15日～7月23日

1976年生まれ／シンガポール在住

Fukuoka Asian Art Museum
Art Exchange Programs
Annual Report 2013-2014

主な活動

● 作品制作

博多人形に使われる福岡市七隈産の粘土ななくまを入れた竹筒に、真鍮と亜鉛の棒をさして電気を発生させ、そこから生み出した振動音を同じ粘土から制作した土器によって増幅させる、サウンド・インスタレーションの制作を行なった。

● ワークショップ

6月17日

ワークショップ「箱形カメラ人間になろう!」

参加者:愛宕小学校 6年生 134人(彫刻ラウンジ、博多リバレイン アトリウムガーデン)

● トーク

5月25日

「滞在者によるトーク～これまでの活動と福岡での予定～」

参加者:一般 92人(あじびホール)

7月20日

「第13回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート1」

オープニングイベント「大地の音」実演とトーク

参加者:一般 71人(交流ギャラリー)

● 展覧会

7月20日～8月5日

「第13回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート1」

観覧者:1452人(交流ギャラリー)

作品制作





招聘美術作家

チェン・サイ・ファ・クアン／Chen Sai Hua Kuan(シンガポール)

滞在期間:2013年5月15日～7月23日

1976年生まれ／シンガポール在住

Fukuoka Asian Art Museum
Art Exchange Programs
Annual Report 2013-2014

ワークショップ

(6/17)



トーク

(5/25)



(7/20)



展覧会

「第13回アーティスト・イン・レジデンスの成果展 パート1」(7/20～8/5)／「大地の音 福岡」





招聘美術作家

チャリントーン・ラチュルチャタ／Charinthorn Rachurutchata(タイ)

滞在期間：2013年5月15日～7月23日

1982年生まれ／タイ、ノンタブリ在住

Fukuoka Asian Art Museum
Art Exchange Programs
Annual Report 2013-2014

主な活動

● 作品制作

恋人を亡くした女性が、福岡を訪れ、日本の伝統的な文化や儀礼を目にし、その哲学や真理に触れることで悲しみから再生するまでを描く映像作品と、映像作品に登場する男女によって、愛の始まりと終わりを象徴する写真作品を制作した。

● ワークショップ

7月5日

ワークショップ「インサイド／アウトサイド～思いを写真に写そう!」

参加者：箱崎清松中学校 2年生 193人(あじびホール)

● トーク

5月25日

「滞在者によるトーク～これまでの活動と福岡での予定～」

参加者：一般 92人(あじびホール)

7月20日

「第13回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート1」

オープニングイベント「超新星の夢」上映とトーク

参加者：一般 78人(交流ギャラリー)

● 展覧会

7月20日～8月5日

「第13回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート1」

観覧者数：1452人(交流ギャラリー)

作品制作





招聘美術作家

チャリントン・ラチュルチャタ／Charinthorn Rachurutchata(タイ)

滞在期間:2013年5月15日～7月23日

1982年生まれ／タイ、ノンタブリ在住

Fukuoka Asian Art Museum
Art Exchange Programs
Annual Report 2013-2014

ワークショップ

(7/5)



トーク

(5/25)



(7/20)

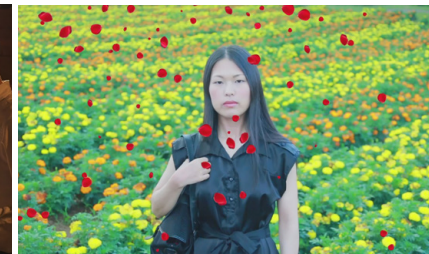


展覧会

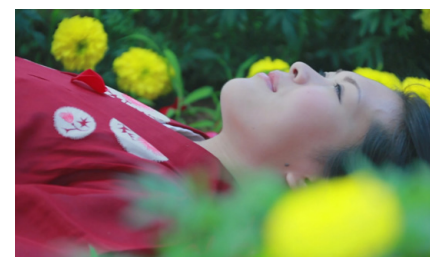
「第13回アーティスト・イン・レジデンスの成果展 パート1」(7/20～8/5)



「超新星の夢」(映像)



「真実のバラ」(写真)





招聘美術作家

サミール・タウド／Sameer Tawde(インド)

滞在期間：2013年9月11日～11月19日

1978年生まれ／インド、ムンバイ在住

Fukuoka Asian Art Museum
Art Exchange Programs
Annual Report 2013-2014

主な活動

● 作品制作

八女市の燈籠人形など、からくり人形について調査、撮影し、ムンバイの機械人形と対比させた写真作品を完成させた。また、ストップモーションの手法をつかったアニメーション制作のワークショップを行なった。

● ワークショップ

11月8日

「空飛ぶアニメーション」

参加者：春日市立春日北中学校 2年生 129名(春日市立春日北中学校)

11月9日

「空飛ぶアニメーション」

参加者：古賀市アートバス(古賀東中学校)13名(会議室、博多リバレイン フェスタスクエア他)

● トーク

9月28日

「滞在者によるトーク～これまでの活動と福岡での予定～」

参加者：一般 53名(交流スタジオ)

11月16日

「第13回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート2」ギャラリー・トーク

参加者：一般 58人(交流ギャラリー)

● 展覧会

11月16日～12月2日

「第13回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート2」

観覧者：982人(交流ギャラリー)

作品制作





招聘美術作家

サミール・タウド／Sameer Tawde(インド)

滞在期間:2013年9月11日～11月19日

1978年生まれ／インド、ムンバイ在住

Fukuoka Asian Art Musuem
Art Exchange Programs
Annual Report 2013-2014

ワークショップ

(11/8)

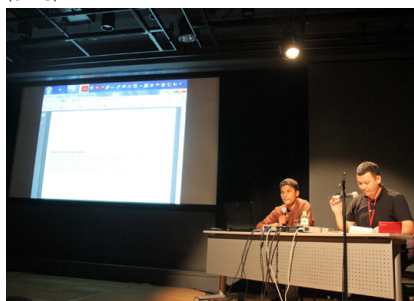


(11/9)



トーク

(9/28)



(11/16)



展覧会

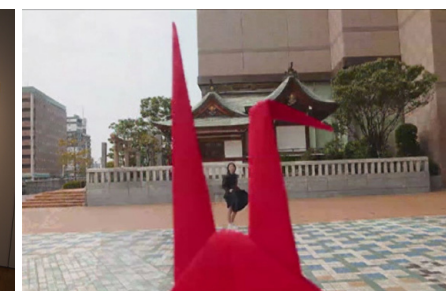
「第13回アーティスト・イン・レジデンスの成果展 パート2」(11/20～12/2)



「神々とロボット@福岡」



ワークショップ作品





招聘美術作家

バーサンジャブ・チョジリアブ／Baasanjav Choiijiljav(モンゴル)

滞在期間:2013年9月11日～11月19日

1977年生まれ／モンゴル、ウランバートル在住

Fukuoka Asian Art Museum
Art Exchange Programs
Annual Report 2013-2014

主な活動

● 作品制作

伝統的なモンゴル画の技法を用いて、モンゴルや福岡の人々の生活や風景をテーマに、絵画13点を制作した。

● ワークショップ

10月31日

「草原の暮らしを想像して描こう!」

参加者:西南学院小学校 5年生 63名(西南学院小学校)

● トーク

9月28日

「滞在者によるトーク～これまでの活動と福岡での予定～」

参加者:一般 53名(交流スタジオ)

10月15日

参加者:有田小学校 3年生 63名(あじびホール)

11月16日

「第13回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート2」ギャラリー・トーク

参加者:一般 58人(交流ギャラリー)

● 展覧会

11月16日～12月2日

「第13回アーティスト・イン・レジデンスの成果展パート2」

観覧者:982人(交流ギャラリー)

● 地域交流事業

「博多リバレイン灯明」(「第19回博多灯明ウォッチング2013」同時開催)

10月19日(博多リバレイン フェスタスクエア)

モンゴルの風景や文化をテーマに、ゲルとラクダ、馬頭琴、馬にのる人物を下絵として描き、数千個の灯明を博多リバレイン1階のフェスタスクエアに設置した。

作品制作





招聘美術作家

バーサンジャブ・チョジリアブ／Baasanjav Choiijiljav(モンゴル)

滞在期間:2013年9月11日～11月19日

1977年生まれ／モンゴル、ウランバートル在住

Fukuoka Asian Art Museum
Art Exchange Programs
Annual Report 2013-2014

ワークショップ

(10/31)



トーク

(9/28)



(10/15)



(11/16)



展覧会

「第13回アーティスト・イン・レジデンスの成果展 パート2」(11/16～12/2)



地域交流イベント

「博多リバレン灯明」(10/19)





招聘研究者・学芸員

キム・ヒョンスク／Kim Hyunsuk(韓国)
滞在期間:2014年1月10日～2月20日
1958年生まれ／韓国、ソウル在住

主な活動
● 調査・研究 福岡トリエンナーレや当館所蔵の韓国作品について、調査・研究した。 ● 教育プログラム ・美術講座 2月16日 「東京・ソウル・台北・長春——官展にみる近代美術」展関連イベント 「近代美術にどっぷり!?の二日間 あじび集中講座!」 4時限目「朝鮮美術展覧会の画家たち」 参加者:一般 70人(あじびホール) 2月20日 「あじび美術講座2014 キム先生の韓国美術講座—アジア美術展から福岡トリエンナーレへ」 参加者:一般 35人(あじびホール)

美術講座
(2/16)   
(2/20)    



招聘研究者・学芸員

ニ・クン(倪昆)／Ni Kun(中国)

滞在期間:2014年2月10日～3月23日

1972年生まれ／中国、重慶在住

Fukuoka Asian Art Museum
Art Exchange Programs
Annual Report 2013-2014

主な活動

● 調査・研究

アジアにおけるアーティスト運営のアート・スペースに関する調査・研究を行った。

● 教育プログラム

・美術講座

2月14日

「あじび美術講座2014 重慶～福岡・北九州 アーティスト・ラン・スペースのいま」

パネリスト:ニ・クン(倪昆)、宮川敬一(Gallery SOAP)

モデレーター:花田伸一

参加者:一般 49人(あじびホール)

3月23日

トーク&上映会「重慶のビデオアート」

参加者:一般 47人(あじびホール)

[3月23日～25日

参考上映「On the Other Side～2000年以降の中国のビデオアート」(彫刻ラウンジ)]

調査・研究



美術講座

(2/14)



(3/23)





受入支援研究者

チウ・フイメイ(邱惠眉)／Qiu Huimei(台湾)

滞在期間:2013年9月10日～12月6日

1987年生まれ／台湾、台北在住

主な活動

台湾現代芸術基金会からの助成で来日。

当館の招聘事業、展覧会事業等について研修した。

特に、Ⅱ期の招聘美術作家の制作のサポートを行なった。

